

令和7年度 アンケート結果及び自己評価結果
(ドットジュニア 都町第1教室 (児童発達支援・放課後等デイサービス))

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、定期的に自己評価を実施しています。
 自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見ご要望をもとに、業務サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R7/11/17～R7/12/5>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R7/11/17～ R7/11/25>
環境 体制 整備 備	訓練室等の適切なスペースの確保	教室内の清潔さや安全面、職員の人数や配置体制について、安心して利用できる環境が整っているとの肯定的なご意見を多くいただいております。日頃の支援体制について一定の評価をいただいております。	教室内の清掃や安全確認を日常的に行うとともに、職員配置についても安定した支援が行える体制を整えています。今後も、安心してご利用いただける環境と支援体制の維持向上に努めてまいります。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務 改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	職員研修の取り組みについては、実施されていると感じているとの肯定的なご意見をいただいている一方で、研修内容や取り組み状況が分かりにくいと感じられる保護者様もいらっしゃいました。	職員の支援の質向上を目的として、必要な研修への参加や日々の振り返りを行っています。今後は、研修の内容や取り組み状況について、保護者様にも分かりやすくお伝えできるよう工夫し、より安心してご利用いただける体制づくりに努めてまいります。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	「子どもが飽きないよう工夫した活動が行われていること」や、「これまで苦手だったことができるようになった際には、次に目指す目標について助言があり、子どもの自立を見据えた支援が行われていると感じている」などのご意見をいただいております。	子ども一人ひとりの興味や発達段階に応じた活動内容を工夫するとともに、できたことを次の目標につなげる支援を行っています。今後も、子どもの自立を見据えた支援の充実にも努めてまいります。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	サービス担当者会議の実施	子育てや支援に関する悩みや困りごとについて相談しやすい環境であるという肯定的なご意見をいただいております。また、相談や質問に対しても誠実に対応してもらっていると感じているとのご評価をいただいております。安心して相談できる体制について一定の評価をいただいております。	保護者様が安心して相談できるよう、日頃から丁寧な対応と信頼関係づくりを大切にしています。今後も、相談しやすい環境の維持に努めるとともに、保護者様に寄り添った支援の充実を図ってまいります。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
ペアレントトレーニング等の支援			

保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	「学校の振替休日や学級閉鎖時など、イレギュラーな状況における利用時間について不便に感じる場合がある」とのご意見をいただいております。一方で、「子育てや支援に関する悩みや困りごとについては、相談しやすい環境であると感じている」とのご意見もいただいております。	保護者様が悩みや困りごとを相談しやすい環境づくりを大切に、日頃から丁寧な対応を心がけています。今後は、学校の振替休日や学級閉鎖などのイレギュラーな状況においても、可能な範囲で柔軟な対応ができるよう、運営体制や情報共有の工夫を行い、より利用しやすい支援体制の構築に努めてまいります。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	防災訓練などの安全に関する取組や、怪我体調不良時の連絡および対応については、概ね適切に行われているとの肯定的なご意見をいただいている一方で、安全に関する取組内容について分かりにくいと感じられている保護者様もいらっしゃいました。	防災訓練を含む安全対策や、怪我体調不良時の対応について、日頃から体制整備に取り組んでいます。今後は、安全に関する取組内容について、保護者様により分かりやすくお伝えできるよう工夫し、引き続き安心してご利用いただける環境づくりに努めてまいります。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		
満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	利用者負担額の増加や長期休み期間中の利用時間等により、利用頻度や生活リズム、保護者様の負担について不安を感じているのご意見をいただいております。一方で、さまざまなプログラムを通して職員や友達との関わりが増え、考える力やコミュニケーション力、社会性が身につけてきている点については、評価するご意見をいただいております。	子ども一人ひとりの成長や発達段階に応じた支援を行うとともに、安心して利用できる環境づくりや送迎時の安全確保に努めています。今後は、利用時間や運営方法の工夫、活動環境の見直しを行い、保護者様の負担軽減につながるよう取り組んでまいります。
	子どもが通所を楽しみにしているか		
	現状抱える不安や悩み		
	通所を開始して良かったこと		
	今後期待したいこと		